

上地第 2-6 号
令和 8 年 1 月 9 日

吉川区地域協議会
会長 山岸 晃 一 様

上越市長 小菅 淳 一
(総合政策部地域政策課)

上越市過疎地域持続的発展計画（案）について（通知）

令和 7 年 12 月 18 日付けで答申のあった諮問第 91 号上越市過疎地域持続的発展計画（案）について、下記のとおりとします。

記

上越市過疎地域持続的発展計画（案）について計画策定手続を進めることとします。今後パブリックコメントを経て、令和 8 年上越市議会 3 月定例会に所要の議案を提出します。なお、附帯意見について、次のとおり回答します。

- 1 吉川区地域協議会が実施した住民アンケートにおいて、吉川区の重要な観光資源として住民の多くが活性化を強く望んでいる「尾神岳」と「道の駅よしかわ杜氏の郷」の施設整備について、吉川区の住民の総意として、これらの事業への優先的な事業実施をしてください。

(回答)

市では、第 7 次総合計画に掲げる将来都市像「暮らしやすく、希望あふれるまち 上越」の実現に向け、必要な施策を講じているところであり、そうした中で、市域の約 7 割を占める過疎地域の持続的発展が図られることは、市全体の安全・安心な生活の確保につながるものであることから、過疎地域の実情に十分留意し、必要な取組を行ってまいります。

- 2 諮問に際しては、地域住民との意見交換や意向確認及び地域協議会での審議時間が必要であるため、諮問から答申までには十分な時間をとるようにしてください。

(回答)

過疎地域持続的発展計画の策定に当たっては、国が示す方針との調整、県との協議を始めとする手続に時間を要するところではありますが、市としては、今後も地域協議会における審議時間を十分確保できるよう努めてまいります。